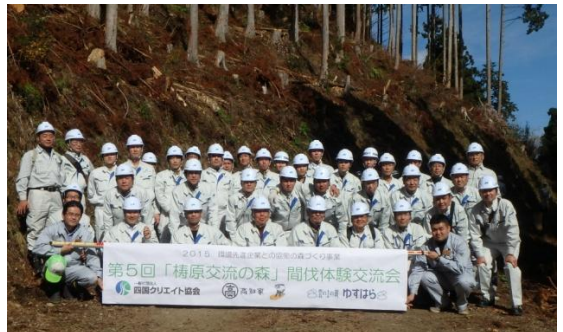


協定企業名	一般社団法人四国クリエイト協会
交流行事名	「梶原交流の森」間伐体験交流会
開催日時	平成 27 年 11 月 21 日（土）10：00～14：00
開催場所	梶原町役場→「梶原交流の森」→川井部落集会所
主な参加者・人数	一般社団法人四国クリエイト協会関係者の皆さん（76名）、梶原町森林組合（5名）、川井部落の方（1名）、JA津野山（5名）、梶原町（4名）、高知県（1名） 総勢 92 名
概要	間伐体験、交流食事会
当日の様子	<p>雲ひとつない秋晴れの空の下、5回目となる「梶原交流の森」交流事業が開催されました。当日は、福田理事長をはじめとする四国クリエイト協会の皆さんと、建設マネジメント四国の皆さん、総勢 76 名に参加していただきました。また、今年は新入社員の 19 名の皆さんに前日の研修から引き続き参加していただき、大人数となりました。</p> <p>集合場所の梶原町役場総合庁舎前で、梶原町長から歓迎の挨拶と、福田理事長から挨拶があり、その後、自動車に分乗して約 40 分の交流の森に向いました。</p>   <p>体験活動に入る前に、梶原町森林組合の中越組合長の挨拶があり、続いて同森林組合の方から受け口、追い口の作り方など間伐方法の説明と、デモンストレーションがありました。</p> <p>作業道から、急な斜面をゆっくりと登り、息を切らしながら作業現場に到着。現場は、50年生のヒノキが多く、大きく育った木が並んでいます。毎年の交流活動で間伐が行われており、日光が明るく差し込み、地面も落葉などでクッション性があります。間伐体験は、新入社員の方優先で、森林組合の皆さんの指導のもと、チェーンソーを使用して行いました。皆さん、チェーンソーを使うのは初めてのようで、恐る恐るエンジンの始動から始め、角度を調節しながら受け口を作っていきます。そしていよいよ伐倒。毎年の間伐の成果で、木と木の間隔が広く空間があるため、ほとんどかかり木になることなく、豪快に大きな音をたてながら倒れていきます。木が倒れるたびに大きな歓声が上がっていました。</p>  

その後は、伐り倒された木の枝払いや玉切りを手ノコで行いました。ヒノキの枝や幹は堅く、慣れない作業に皆さん苦勞されているようでした。時間の都合で間伐体験は1時間半ほどで終了。もう少し作業をしたい、また来年も参加したいといった声も聞かれました。



間伐体験の後は、川井部落集会所で交流会です。テーブルには、川井部落の農家民宿の女性達が朝4時から作ってくれた、田舎こんにゃく、いたどりやぜんまい、ナスのタタキ、しし汁など、地元ならではのおいしいごちそうが並びました。特に、しし汁は3杯、4杯とおかわりをされる方も。そして、メには四国クリエイト協会から差し入れのあった香川のうどんをしし汁に入れていただき、本当にお腹いっぱいになりました。



閉会の後は、思い思いに解散となりました。残ってその晩川井部落の農家民宿に宿泊していただいた17名の皆さんは、地域の道路や側溝の清掃をしてくださいました。翌日は津野山神楽を鑑賞されるなど、地域の文化を堪能していただけたのではないのでしょうか。

皆さん、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。来年も是非、梶原町へお越しください。